

国際リニアコライダーのための超伝導高周波技術に関するシンポジウムについて

(取材案内)

平成 30 年 6 月 20 日

報道関係者各位

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構

来たる 6 月 25 日(月)、国際リニアコライダー(ILC)のための超伝導高周波技術に関するシンポジウムを東京で開催いたします。

超伝導高周波技術は ILC の実現のカギを握る重要な技術です。この技術は現在成熟段階にあり、物性探索用の X 線自由電子レーザー(XFEL)や原子核実験の重イオン加速器、中性子生成用加速器など様々なサイエンスの分野にすでに利用されています。また、医療用加速器など産業界でも広く活用されつつあります。

現在、超伝導高周波技術の研究開発や超伝導加速器の高性能化の取り組みは世界各国で進められています。当機構では、超伝導 RF 試験施設(STF)での超伝導高周波(RF)技術の開発お

よび実証試験に加え、ILC の建設コスト削減を目指して米国との協力で超伝導加速技術の研究開発を進めており、着実な成果を出しつつあります。

本シンポジウムでは、世界の超伝導高周波技術の研究開発事例を紹介するとともに、超伝導加速器がもたらす他分野、産業界への波及効果を紹介します。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合せの上、ご出席賜われますようご案内申し上げます。

プログラム前半終了後には、報道関係者向けに本シンポジウムの要点を解説するブリーフィングを行いますので、あわせてご参加いただけますと幸いです。

お手数ですが別添の返信用紙にて①FAX で、もしくは御社名・御媒体名・ご出席者名(人数)・参加セッション（シンポジウム/ブリーフィング）を明記の上、②E メール《srf_ilc@ml.post.kek.jp》にてお申込みくださいますようお願い申し上げます。

記

日時：平成 30 年 6 月 25 日(月) 午前 10 時～午後 4 時 30 分

主催：高エネルギー加速器研究機構 (KEK)、リニアコライダー・コラボレーション (LCC)、
東京大学 素粒子物理国際研究センター (ICEPP)

会場：東京大学 情報学環・福武ホール

<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

ブリーフィング： 本シンポジウムのハイライトの解説

説明者：駒宮 幸男 早稲田大学教授

道園 真一郎 KEK 加速器施設教授 LCC ILC 担当ディレクター

問い合わせ：SRF シンポジウム事務局

〒305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1 KEK 内

TEL : 029-879-6212 FAX : 029-879-6213

E-mail : srf_ilc@ml.post.kek.jp

シンポジウムプログラム

- 10:00-10:10 あいさつ(趣旨説明)
山内正則 KEK 機構長
- 10:10-10:35 ILC が目指す物理と国際協力
駒宮幸男 早稲田大学
- 10:35-11:00 ILC の加速器技術とその応用
道園真一郎 KEK 加速器研究施設教授/LCC ILC 担当ディレクター
- 11:00-11:10 ILC の国際協力
リン・エバンス LCC ディレクター
- 11:10-11:35 アメリカにおける超伝導高周波技術開発状況
セルゲイ・ベロメニッキ 米フェルミ国立加速器研究所 技術部門部門長
- 11:35-12:00 XFEL における超伝導高周波技術
ハンス・ワイズ ドイツ電子シンクロトロン研究所 ヨーロッパ XFEL 部門長
- 12:00-12:25 中国の超伝導加速技術の現状と将来
高 杰 中国科学院高能物理研究所 ILC-IHEP グループリーダー
- 12:25-13:30 休憩/ブリーフィング
- 13:30-13:55 N-Infusion 適用による性能向上
アンナ・グラッセリーノ 米フェルミ国立加速器研究所 技術部門副部門長
- 13:55-14:20 J-LAB における超伝導加速器開発：アリ・パルゼウスキー
米ジェファーソン加速器研究所 研究員
- 14:20-14:45 KEK でのコストダウン R&D 状況
梅森健成 KEK 加速器研究施設准教授
- 14:45-14:55 低コストで高効率な超伝導高周波システムのための国際協力
ガナパチ・ミネニ SOHIM 理事
- 14:55-15:20 休憩
- 15:20-15:45 KEK での加速器応用の検討
河田洋 KEK 加速器研究施設特別教授
- 15:45-16:10 IFMIF 原型加速器への超伝導加速器の応用
春日井 敦 量子科学技術研究開発機構 六ヶ所核融合研究所 IFMIF 加速器施設
開発グループリーダー
- 16:10-16:35 超伝導加速技術の産業応用歴史と今後の展開

地図



最寄り駅からの所要時間

都営大江戸線	本郷三丁目駅	徒歩 7 分
東京メトロ丸ノ内線	本郷三丁目駅	徒歩 8 分
東京メトロ千代田線	湯島駅	徒歩 20 分
東京メトロ南北線	東大前駅	徒歩 10 分

以上